

～きゅうしょくだより～

パンのみみ

2023年2月号

御所見小学校 給食室

おうちのひとと



いっしょによんでね！

2月3日は節分でした。節分には冬と春を分けるという意味があります。

そこで、健康にも大きな分かれ道があるのをご存じでしょうか。その健康の分かれ道のひとつに、「食塩のとりすぎ」があります。「小学生は塩のとりすぎなんて、まだ考えなくていいんじゃない？」「それは、高血圧のおとなの話でしょ？」と思ってはいませんか。いえいえ、そんなことはありません。今月は、そんなお話をします。

未来の自分を守る減塩

～「あなたはこれから一生で何kgの塩を食べますか？」～

これは、なかなか想像しにくいことだと思います。5月号のおたよりにも減塩についてお伝えしましたが、今、学校給食は1食全品で、小学校中高学年で2.0g未満になることを自指して作っています。うす味に慣れ親しむことは、味覚を育てるとともに、食塩の取り過ぎを防ぐことにもなるからです。

血圧は大人になってから急にあがるものではありません。研究などにより、長い間食べた食塩の総量が血圧の上昇に大きく影響をおよぼすことがわかっています。

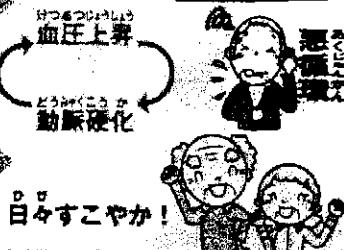
小学生



スタート！



80歳



1) 佐々木政 (2015)・栄養データはこう読む！「第2章 こんなに大問題？ 食塩と高血圧」、女子栄養大学出版部

がっこうきゅうしょく

くふう げんえん じっしちゅう
学校給食ではこんな工夫で減塩を実践中！

主食のごはんはまぜ

ごはんも素材をいかす

味付けにしています。

おかずは「野菜たっぷり」

をこころがけて。

焼き魚の下味はひかえ

て、たれをかけること

ひき

表面から味をつけます。

しるものは、だしをしっか

りとり、真たくさんです。

おいしい感じるちょうどよい塩味は、小中学生が最もうすい味を好み、年齢が上がるにつれて濃い味を好むようになるという報告もあります。

藤沢市の給食は、手作りを基本とし加工品はできるだけ使用していないことから、試食会等でも「やさしい味」と感想をいただいてきましたが、さらに「おいしさを保ちながら、すこしづつ減塩」の取り組みをはじめてから、約2年になります。子ども達からは「野菜がたくさんのお味噌汁大好き！」「給食のごましお、めちゃおいしい！」などの声も届いています。

給食は学校での6年間約1100回の味覚教育といつてもよいかもしれません。この大切な成長期に覚えた味の経験が、子どもたちの将来の健康につながるよう、学校と家庭で食育をすすめて行けたらと思います

おうちやお店で食事をするとき、買い物をするときに心がけるとよいこと

スープ★セーブ！

ラーメンやそばのつゆはおいしいかもしれないけど、
飲み過ぎはセーブしてね♪

セーブって
ひかえめ
にする。
ひくせいだね！

塩★チェック！

食品を購入するときは、裏の表示で
「食塩相当量」を確かめる
習慣をつけよう！

栄養成分表示	
○	○
○	○
○	○

裏面につづきます！⇒

ベジタブル(野菜)のことだよ!

やさしいとしょくじ
野菜を3度の食事でとるといいよ!



ベジ★スタンバイ!

すぐに食べられるトマトやきゅうりなどをいつもスタンバイ。ねぎやにんじんは切って冷凍しておくと便利。



ちょい足し
★ベジアップ!

忙しいときも、カット野菜を使って、みそ汁などにちょい足し。ベジ量がアップするぞ!



レンジでチンしたり、煮たりゆでたりして熱を通すとかさが減ってたくさん食べられるんだ。

モリモリ★熱ベジ

